



～金山小学校の5年生～
校外学習で防腐用塗料を下塗り(7/11)



～塗装作業より～
きれいに表面仕上げとプレカットされた部材に思いを込めて防腐用塗料を2回塗り。

我が町林業の日常 No.1

金山杉が東京五輪・パラ選手村「ビレッジプラザ」へ

開幕まであと1年を切った2020年東京オリンピック・パラリンピック。「日本の木材活用リレー」に賛同した全国に63ある自治体の中のひとつが金山町。去る5月に選手村内交流施設「ビレッジプラザ」の建築用材として貸し出すため金山町森林組合から出荷された。

※今期は、林業・農業・商業・工業を1年ずつ取り上げ、その日常を紹介していきます。

もくじ

- 幼児教育・保育無償化へ … 2～3P
- 町政を問う【一般質問】 … 4～10P
- アンケート実施 …………… 12P
- 新中公基本設計示す …………… 13P
- 東京金山会盛大に …………… 14P
- 「町づくりに望む」矢口外之助さん … 16P



～金山産を証明～
出荷する全ての材料の定められた位置に、専用スタンプで刻印され世界にアピール。



6月定例会

幼児教育・保育無償化への対応 (10/1より実施)

— 子ども・子育て支援事業システム 改修委託料計上 —

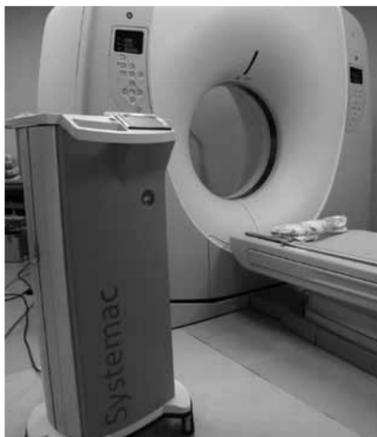
6月議会定例会が6/3～7の5日間開催された。令和元年度一般会計、特別会計補正予算が審議され、一議案賛成多数、他は全員賛成で可決した。一般会計では、昭和56年七日町に建築した医師住宅付近の土地（大柳地内、149.71㎡）の購入費や5/14の落雷による旧認定こども園と金山中学校の電気修繕費などが計上された。町特別職の給与条例一部改正、町介護保険条例一部改正なども上程された。



子どもたちの成長を後押し

阿部教育長職務執行者 本年2月に実施した3学区での話し合いの内容は3月議会でも報告したとおりであるが、町全体の意見集約には不十分と考えている。さらに丁寧な聞き取りを行ない、今年度中には総合教育会議で方向

佐藤教務 課長 走 行距離が 44万キロ を超えて おり、新 南高金山 校への譲 渡は難し いと判断



導入した大腸CT用炭酸ガス送気装置(左手前)

【議第42・43号】 早坂憲明議員（議第43号）消費税の引き上げが見送られた場合、予定した介護保険料の軽減ができなくなり町に影響するのでは。また軽減となる対象人数は、町長 10月1日から引

き上げる法律は成立しており、政令と整合性を図るため粛々と事務は進めたい。 佐藤健康福祉課長 対象者は、H30年4月現在で、第1段階289名、第2段階138名、第3段階で87名となる。

議案への質疑応答要旨

【議第44号】

中村忠行議員（議第44号）町育英基金等への寄付行為について、政治的影響等を含めた基準があるのか。 丹総合政策課長 要項等による取り決めはなく、寄付のケースごとに決裁で対応している。ただし、留意事項として、行政の中立性、公平性、宗教的、政治的意味の判断などはしている。

矢口政一議員（議第44号）学校・家庭・地域の連携協働推進事業費補助金が当初より40万円減額された根拠は。 佐藤教務課長 県の予算総額以上に各市町村から要望があったためで、一律17%削減されたことへの対応である。主な事業は、各小学校で実施している放課後子ども教室となる。

須藤典夫議員（議第45号）大腸検査のCT画像の読影体制は大丈夫なのか。 町長 当初予算では、読影は山大附属病院との連携を前提に機材を購入することにしてしたが、諸事情により読影が難しいとのことになり、外注（東京）対応とするための補正になる。今後も患者のため、スタッフのため、診療所を目指していきたい。

【議第48号】

質疑なし

6月議会定例会提出議案

1 議案を除き全員賛成で可決（須藤典夫議員は、議第45号に反対）

1. 条例改正

議案番号	案件名	議案の内容
42号	金山町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	関係法令の改正により、選挙長等の報酬引き上げに伴ない改正するもの
43号	金山町介護保険条例の一部改正	消費税率の引き上げ見込みに伴ない、低所得者の介護保険料の軽減強化に関連して、政令の一部改正と整合性を図るため、改正するもの

2. 補正予算（全会計共通事項として職員人事異動に係る人件費の組替補正を計上）

議案番号	会計名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
44号	一般会計補正予算(第1号)	・議員月額報酬の削減(▲5%) ・町議会選挙費の減額 ・介護保険特別会計への保険料軽減繰出金の増額 ・子ども・子育て支援事業システム改修委託料の計上 ・農業用ハウス強靱化緊急対策事業費の計上 ・学校・家庭・地域の連携協働推進事業費の財源変更など	1070	38億1170
45号	国民健康保険特別会計補正予算(第1号)～直営診療施設勘定～	・山大病院へのCT画像読影、非常勤医師謝金、炭酸ガス注入器の購入費等の減額 ・CT遠隔読影等業務委託料、大腸CT検査医療機器リース料の計上など	▲358	3億7303
46号	介護保険特別会計補正予算(第1号)	職員人件費等の増額、介護保険料の減額に伴う一般会計繰入金増額など	379	8億221
47号	水道事業会計補正予算(第1号)	職員人件費の増額など	124	1億9915

3. その他

議案番号	案件名	議案の内容
48号	スクールバスの取得	スクールバス1台を(有)笹原自動車工場より購入するもの

4. 議員発議

議案番号	案件名	議案の内容
発議第4号	議会活性化・財政健全化特別委員会の設置に関する決議	「金山町議会基本条例」に基づき、議会としてあるべき姿、果たすべき役割を明確にし、より活発で開かれた議会・議員活動を目指し、町民の意思を町政に反映して行くとともに、将来に向けた財政基盤の再構築による町財政の早期健全化につなげるために本委員会を設置するもの ※P12に関連記事
発議第5号	田茂沢地区砂防ダム建設と流路工の整備を求める意見書	5月21日に受理し、産業厚生常任委員会に付託の上「採択」された請願第2号について、山形県知事に対し整備を求める意見書を提出するもの ※P15に関連記事

6人の議員が町政を問う



6月定例会の初日(6/3)に次の事項について一般質問が行われた。(通告順)

- ◆ 中村 忠行 議員 …… P5
 - ① 県立新庄南高等学校金山校への支援は
 - ② 随意契約の透明性は
- ◆ 栗田 保則 議員 …… P6
 - ① 町長の4選出馬の考えを伺う
 - ② テレビ難視聴地区大規模改修は
- ◆ 大場 洋介 議員 …… P7
 - ① 人口減少打開のための子育て世代への支援の拡充は
 - ② 高齢者の医療費負担の軽減は
- ◆ 沼澤 道也 議員 …… P8
 - ① 地域おこし協力隊のこれからは
 - ② インバウンドの取り組みは
- ◆ 星川 智子 議員 …… P9
 - ① 貸工場に関連する契約は
 - ② 定住促進住宅建設の休止は
- ◆ 寒河江宏一 議員 …… P10
 - ① 金山町が進めて来た公営住宅事業の成果と今後は

一般質問とは
 年4回の定例会で行う。議員が町の行政全般について、事業執行の状況や将来の方針等について所信を質し、あるいは、報告や説明を求めるなどの政策論議の場である。
 町議会では、質問要旨を事前に通告することとし、60分という限られた時間内で、大所高所からの建設的で簡明な質問が求められている。

新庄南高金山校への支援を

回答 専門職大学に連携の新設科を要望



中村 忠行 議員

新庄南高金山校の
存続に向けての
支援策は

中村忠行議員 今年度は新庄南高金山校への入学者が15名となり、来年度も入学者が入学定員の2分の1に満たない場合は、募集停止となる。

町にとっては、定住促進、産業振興等、大きな影響がある。町からの支援策は、

教育長職務執行者 新庄南高金山校の特色ある学校づくりのため、学習支援補助金、スポーツ振興補助金、通学

費支援補助金を予算計上し、今年度は台湾修学旅行経費も助成する。

また、地域エコノミストとして活躍している、藻谷浩介先生を講師にお招きし、これからの時代、地方で生きることがいかに大切であるか、生徒と保護者に聴いていただいた。

また、山形県が農業をけん引する専門職大学の検討を進めていることに関連し、金山校に普通科の他に、県の専門職大学と連携できるような独自の新設科を開設できるよう、強く要望していく。

金山校の存続につながる支援については、急げることは急いで行う。

佐藤教学課長 昨年度、新庄南高のALTの佐藤先生のご協力のもと、短期間ではあるが、町民を対象とした英会話

教室を開催した。今後、金山校や佐藤先生とも相談し、生徒の向上心につながるよう、他の教科の選択も含め検討したい。

また、大江町では、生徒が就職や進学に資する資格、または免許を取得する費用の助成制度を平成30年度から実施している。

金山校でも受験者数は少ないにしても、これまで英語検定や数学検定、ビジネス文書検定、さらには危険物取扱者試験内種を受験した生徒がいる。

金山校の生徒が就職や進学に資するためには、資格を取得することは、学校生活において、常に将来の目標を掲げ充実した学校生活にもつながり、金山校の魅力となり、国家資格、国家検定等以外の資格取得の支援について、学

校と協議しながら検討したい。

その他の質問

- 少額随意契約の透明性は



藻谷氏が中学生にもメッセージ (5/31)



栗田保則 議員

厳しい財政をどう乗り切る、4選出馬の考えは

栗田保則議員 政策、財政に精通した鈴木町長の独自の政策が具現化し前進している。

しかしながら、昨年の豪雨災害復旧費、小中学校エアコン設備費補助率の低下、また過疎債の元利償還が始まることから、中央公民館建設が延期になった。

今後、診療所への繰り出し金など課題が多い。町長にはこの難関を乗り切り町政を前進させる責任がある。来春の4選出馬に期

町政前進へ、来春の4選出馬に期待

回答 行財政安定に向け、果敢に挑戦

伺いたい。

の魅力を再認識し、町外に発信しながら、子供から高齢者まで優しく共存できる社会づくりに目標に、身の丈に合った金山らしい暮らしを目指すことも重要になってくる。

財政は健全性を高め、加えて町民との話し合いを大事にしていく方針に変わりはない。

都市への一極集中や地方創生が進まない中で地方は何をするべきか、その1つにわが町

その達成のために熟慮し、シフトダウンやスピードアップがあつて良い方向に進むと確信している。また、行財政の改革改善は停滞なく焦らず、時機を逃さない怠ら

た。「中田」「漆野」「田茂沢・安沢」の3組合は令和元年度着工2年度完成の予定。「有屋」

「金山」の2組合は令和3年度着工、4年度完成の予定である。

デジタル防災面でも役に立つことがら支援を行う考えに変わりはない。

10分の6補助を上限に、財源確保に努める宮林総務課長 NHKに現在の状況を確認し



有屋難視聴地区

子育て世代への支援拡充を

回答 子育て支援の財源確保を優先

現時点での評価と今後の具体策は

大場洋介議員 人口減少は、地方から都市部への人口移動と出生率の低下が大きな要因と考えられる。

子育てしやすい環境づくりを進め、子育て世代の不安を軽減することが人口維持や移住増加につながることも含め、子どもも親も幸せに子育てできる町に向け更なるサポートが必要では。

丹総合政策課長 新・かねやま子育て応援プランにより、母子保険

の拡充、各種祝い金の支給、医療費無償化など子育て世代への支援

拡充とともに、仕事と家庭の両立支援により、社会全体で応援する体制を意識してきた。

併せて、新・適時適育による家庭教育を浸透させ、子育て支援センターを核に「子育てがっこう」も実施した。子育て世代へのアンケートでは、養育にかか

る経済的負担に不安を感じる方が多い。施策は拡充したが、

成果は一朝一夕には得られない。子育てや福祉の財源を優先的に確保し、制度の継続や浸透により、「結婚・妊娠・出産・子育て」を大切に

放課後学童クラブの環境づくりを

大場議員 町は仕事と子育ての両立を支援しているが、家族形態は共働きが主体である。

放課後や休日に気軽に過ごせる学童クラブを求め、より健やかに育つ環境づくりを進める必要があるのでは。

佐藤健康福祉課長 国は運営基準で、放課後学童クラブの質の確保と向上を掲げている。

利用児童が、安全安心な環境で伸び伸びと生活し、家族が満足できる保育が提供できるよう、社会法人陽だまりとの連携を密に展開していく。

町長 地方分権一括法の改正で、放課後学童クラブ等の職員基準の緩和が柱の法律が可決された。自治体が地域

の実情に応じ職員数を決められるため、子どもたちの過ごしやすいう環境づくりが図られるようになる。

高齢者医療費の窓口負担の軽減を

大場議員 10月予定の消費税増税と同時に病院等の初診料が引き上げられ、患者の窓口負担増が懸念される。

年金生活者など、生活に困窮する高齢者の家計を圧迫する恐れがあり、考慮すべきでは。

健康福祉課長 子育て支援医療費の支給と同様の助成が可能だが、他制度や健康な方との



動物たちと遊び癒される



大場洋介 議員



沼澤道也 議員

ホテル利用者は増加傾向に

沼澤道也議員 町の交流事業は今まで国内の都市圏者とのものだったが、今後はそれらとともに外国人旅行者も組み込んだものにしていかなければいけない。実態を含めて報告を。川崎産業課長 県や最上総合支庁等と連携し最上地域を巡る「ファームトリップ」等をメインに集客増加を図っている。ホテルシェーナスハイムの受入数も下表のとおりで増加傾向にある。

この中には荘内銀行とイタリア食科学大学院との連携事業や台湾の旅行会社と連携したものもある。今後10月23日にタイから30人程度のツアーが入っている。



イタリアからのお客様と

ホテルシェーナスハイム 金山宿泊実態		
年度	ツアー回数	人数
28	0回	0人
29	3回	71人
30	8回	181人
元	4回	102人

※本年度は5月まで

インバウンドの取り組み強化を

【回答】金山の魅力で「日本体験」を

われるがどうか。産業課長 現状での課題は、金山町での滞在時間が短い行程になっていること。

【回答】 今後は、①旅行会社が商品として取組めるのか、②旅行形態が団体から個人にシフトしている現状へのインフラ整備が重要と考えて

いる。県でも、現状の25万人から30万人を目標としたインバウンド計画があり、当町としても、ホテルを中心とした取り組みから町民

参加型へと発展させていきたい。沼澤議員 時代の変化に対応した「新金山型交流活動」の展開を期待したい。

地域おこし協力隊の今後は

【回答】 目的の明確化、自由度の向上を

沼澤議員 協力隊を受入れて6年目になるが、現状と総括は。

2名が活動している。農林業研修やイベント企画などの活動をしてきたが、当初の思いを全うできず道半ばで去るケースもあつたものの、地域力の維持・強化の一助となったと考え、一定の成果があつたと評価している。

沼澤議員 今まで以上に存在感を高めていく取り組みをどう考えているか。町長 今後は今まで以上に地方(金山)に住む目的がはつきりしている人や活動の自由度を高める体制などを実現し、貴重な3年間の体験で、定住されたり、金山への思いを忘れないような活動を期待している。

丹総合政策課長 地域おこし協力隊制度は平成21年から総務省によって始められ、当町は平成26年からである。これまで7名の協力隊員、2名の集落支援員を受け入れ、現在はそれぞれ1名ずつ、計

2社の経営はまだご苦労が多い。2社を含め町内の皆さんの生き残りは簡単に解決できるものではないと考える。今回の事が特別の事と指摘だが、この指摘自体が今後の金山町に大きな影響を与えるのではないか。

排他的でなく、交流人口の拡大や産業振興を考えて頂きたい。今後不信を買わないような姿勢で努めたい。

貸工場契約で 町民に不信感

【回答】 今後不信を買わないよう努める



星川智子 議員

米の娘家の現在の営業は契約違反では

星川智子議員 このことで町民が不信感を抱いている。当初、町は餃子定食以外提供しない約束だと説明したが契約違反ではないか。そもそも契約体制は整っているのか。法曹関係者を雇うべきでは。丹総合政策課長 町内同業者の大きな話題になっているのは知っている。平成28年9月議会ですることは望んでいないと確かに町長は答弁したが、あくまで町長

の希望を述べたもので餃子定食以外提供しないという約束は交わしておらず、立地協定書にもない。したがって契約違反との認識はない。

貸工場は町民のための施策だが、結果として誤解を与え行政に対して不信感、不公平感が生じていけば、申し訳ないし本意ではないので、今後益々意識し、注意して臨みたい。

財政は厳しいが健全化を図りながら、なるべく早く展開したい。3月の予算委員会でする。回答したとおり、現時点で、条件を付した売却は考えていない。

町長 公債費の高止まりとなる平成35年を越えれば考えられるが、財政は動くものであり、その中で判断していく。

町長 税金を投入した貸工場は制度的にも支援の本質面からも当初の目的を果たしている。

星川議員 定住促進住宅について、町民から早くしてほしいとの要望があつた。今後10年間は予算を確保できないとみたが、条件付きで民間への売却を考えては。

藤山環境整備課長 現段階で何年後に着工できるとは言えない。

美味しい食の数々も町の魅力



美味しい食の数々も町の魅力



寒河江 宏一 議員

街なか公営住宅の売却価格は

回答 新たな制度で県・国と検討している

売却価格は
寒河江議員 国では木造住宅の耐用年数を30年としており、4分の1の年数が経過すれば住民に譲渡処分できる規定になっている。

原則として公営住宅法施行規則に規定する複成価格で算定される。土地は原則、不動産鑑定士の評価となる。

寒河江議員 土地と建物で、2000万円近い額だと買えない。若い方々が、この町に住み人口減少にも歯止めをかけるのが、この事業の目的である。

国では、建設費用から国及び都道府県の補助額並びに無利子貸付額と家賃として徴収済の償却額を控除した額となっておりは。従って、減価償却分から交付金を除いた金額で売却できないか。

環境整備課長 現在、県、国と細部にわたり

※複成価格：推定再建築費から（年平均減価額×経過年数）を引いた価格

「街なか公営住宅」の事業費は

寒河江議員 平成24年度から始めた「街なか公営住宅」は、七日町に7棟、十日町に7棟、内町に6棟、羽場に4棟と、7年間で24棟を建築した。総事業費の内訳は。

藤山環境整備課長 土地の購入費は5790万円、測量・設計費は5919万円、工事費は4億5930万円、合計では5億8190万円となる。

寒河江議員 平成24年度からの事業費を、詳しく議会に開示できないか。

環境整備課長 公文書の開示は、総務課の指導を受け前向きに検討したい。

寒河江議員 金山に住むことができない若い子育て世帯を金山町に定住させるために行ってきた事業だが、現在の入居状況等は。

環境整備課長 入居者棟中、21棟に入居している、町内から18世帯、町外から3世帯が入居している。退去者のうち、新しく家を建てた方は1件となる。

環境整備課長 現在24棟中、21棟に入居している、町内から18世帯、町外から3世帯が入居している。退去者のうち、新しく家を建てた方は1件となる。



順次売却が可能となる街なか公営住宅

常任委員会の活動報告

オリンピックピックへ供給する木材の活用は

総務文教常任委員会

東京オリ・パラへ供給される60mほどの木材の使われ方は。

中央公民館の建築材料に予定していたが、延期されたため活用方法を模索している。

まちづくりノートの予算額の記載は、千円単位ではなく万円単位の方がいいのでは。

ノートでは、予算は千円、決算は万円、広報では万円となっており、幅広く意見を聞いて検討したい。

空き家解体（宮地区）の行政執行について、解体経費の流れは。

話し合いで町に分納することにした。土地は町有財産となったため、見積競争での売却を考えている。

旧中田小はNPOなかだ俱楽部から町管理に移行したが、今後の活用は。



出荷間近のオリ・パラ材

参院選以降は電気、水道を停止し、活用を検討したい。

今年度中に小学校統合案を提示するとしているが、体制、スケジュールは。

多様な意見を得ながら、今年度中に発表できるように慎重に進めたい。

不登校の現状はどうなっているのか。

小学校はないが、中学校で4人となる。専門家の指導のもと支援していく。

今年度の落花生栽培面積、昨年より4倍となる

～産業厚生常任委員会～

街なか公営住宅の雪下ろし経費を、入居者負担に変更すると聞くが。

すべてを入居者負担にすることは決定していない。軒先など入居者ができる雪処理は、お願いしており、今後検討していく。

落花生の栽培状況などは。

昨年は、生産者8人（法人3、個人5）、栽培面積43アール、1kg600円程で一次加工業者に販売し、選別後はでん六で全量買っていた。今年は、2人増え、面積も2町歩を超え、昨年の約4倍となる。

水道料金は下水道料金にも影響する。水道料金の平衡化を。



美一ナッツ教室も大盛況 (5/10)

含まれないため、支援をお願いする声が多いが。塗装だけでは該当しない。組み合わせで補助金の対象になるよう、事前に相談いただきたい。

新しい大腸検査機器 関連の補正があるが、月にわずかなら、他の病院への紹介で十分では。

大腸CTは、医師の異動で、大腸カメラ検査ができなくなっても影響がないように以前から導入を検討していたもの。

2つの基本設計が示される

議会全員協議会 (6/7)



模型とスライドで説明を受ける

2020年に築50年の節目

昭和45年3月に竣工した現在の中央公民館は、東京オリンピック・パラリンピック2020には、築50年という大きな節目を迎える。

建築当時の中央公民館は、多機能を集約した画期的で本格的な中央公民館として注目を集め、この間多くの町民の皆さんが利用した他、大きな催しも数多く開催された。

耐震診断を受け全面改築へ

平成18年の耐震診断では新しい耐震基準に適合しないことが判明する中、耐震改修では町民の新たな要請に応えられないとの声とともに、全面改修を期待する声が大きくなり、平成25年度の改築整備構想検討委員会での議論では、できるだけ早い時期に改築すべきと報告された。

町財政の早期健全化を優先

その後、10億円とも試算されている改築資金の一部となる建設基金に蓄えながら、改築に向けて平成30年度に基本設計を行い鋭意

準備を進めたが、本年度の予算編成において、財政状況の悪化から「財政健全化」を急ぐ必要があると判断し、新・中央公民館の建設の凍結・先送りもやむなしとされた。

財政健全化を進める中、改築財源の見通しがつけば、実施設計を行い建設にとりかかる。

町の景観にマッチした設計

この度示された2つの基本設計は、長く金山町の街並み景観施策を牽引し、我が町の全国的な評価も高めてきた林寛治氏（東京都）によるもの。

第1、第2の計画の特徴はイメージ図のとおりだが、金山三峰を背にしたシンボリックな我が町の景観の要所に、白壁と切妻屋根が象徴的な「金山住宅」の街並みにふさわしい設計となっている。

基本的な構造は、一階が鉄筋コンクリート造（RC造）、2階が鉄骨+木材とし、いずれもスライド式座席の多目的ホールと個別冷暖房設備を採用している。

尚、主な質問を紹介する。

議員からの主な質問

Q. 駐車場が不足。緑地帯の活用は考えられないか？

A. 一定量は確保している。緑地の確保は非常に重要で、四季を味わえる場にしたい。

Q. 積雪時は駐車スペースの一部が使えないのでは？

A. 冬季は3分の2程度のスペースになる。雪はある程度ためて対応する必要がある。

Q. 教育委員会（教学課）の職員は公民館に入るのか？

A. 基本的に置かず、公民館係のみと考えている。

Q. 外で行うイベントとの連携は取れるのか？

A. 非常口から入れるので、連携できると考えている。

Q. 図書室のスペースは？

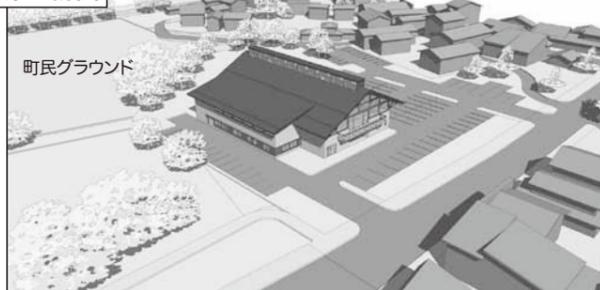
A. 現在の図書室の2倍近い約150㎡となる。

第1計画



吹抜を除く床面積1,764㎡（雪止めあり）

第2計画



吹抜を除く床面積1,545㎡（自然落雪）

「議会活性化・財政健全化特別委員会」を設置

『信託に応える』議会へ

4年に一度の町民アンケートにご協力を

6月議会定例会の初日（6/3）、議員からの発議により議会活性化・財政健全化特別委員会の設置が矢口政一議会運営委員長から提案され、全会一致で可決された。その後の委員会では、委員長に寒河江宏一議員、副委員長に須藤典夫議員を互選し体制を固め、4年間の活動をスタートさせた。

議会基本条例に基づき活動

平成23年6月議会定例会で議会活性化特別委員会を初めて設置し、平成26年3月には「金山町議会基本条例」を制定している。

町議会の基本を記した基本条例に基づき、議会としてのあるべき姿果たすべき役割を明確にし、より活発で開かれた議会・議員活動を目指し、町民の意思を町政に反映していくことが、「活性化特別委員会」の大きなテーマとなり、平成27年以來3回目の設置となった。

財政健全化をセットに

この度、セットとなる「財政健全化特別委員会」は、令和元年度予算編成にあたり新たな課題として大きく取り上げられた将来に向

けた財政基盤の再構築による早期の「財政健全化」に向け、議会として取り組みを進めるため、一体的な調査組織として設置したものである。

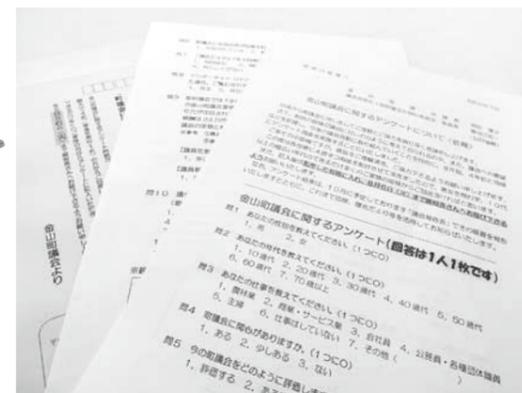
今後は、これまで同様、議会報告会の開催、各種団体との意見交換などの開催、町議会議員選挙が初の無投票となったことなどから、4年ぶりとなる町民アンケート時期を繰り上げて実施するなど、町民の声を聞いていねいに拾いあげ、町民の信託に応えるべく、力を合わせて努めていきたいと考えている。

町民アンケートの集約スケジュールは右のとおりである。この機会に、男女を問わず、できるだけ多くの世代の声を町議会へ。

町民アンケート スケジュール

- 8月6日(火) 各世帯から各隣組長への提出期限
- ↓
- 8月9日(金) 各隣組長から各区長への提出期限
- ↓
- 8月10日(土)～12日(月) 各区長宅からのアンケート回収期間 (各地区担当議員が回収に伺います)
- ↓
- 8月下旬～10月中旬 全議員によるアンケート集計作業
- ↓
- 10月下旬 議会報告会にて結果概要を報告
- ↓
- 11月上旬 議会広報にて結果概要を報告

アンケート



皆さんの声を届けて下さい

東京金山会で語る (6/18)

東京金山会第61回総会が東京日暮里「ホテルラングウッド」を会場にして、町からは町長を先頭に、議員、学校関係、役場関係、金山物産販売担当の方々など、来賓を合わせ総勢約196人の参加となった。大場加枝子会長は、あいさつで「金山町のホームページに、東京金山会のページを設置した。会員の情報共有を図り、会員の増加につなげたい」と話した。

また、町観光大使でもある双子俳優の弟、斉藤慶太さんも参加し、一部の総会に続き、第二部の懇親会では、アトラクションで地元から参加した永山茂樹さんの歌などもあり、郷里を想い、ふるさとを語る楽しいひとときを共にした。

東京金山会 第61回総会



地元からも多くの参加で盛り上がる



169名もの参加で賑やかに

東京で共に語り・共に学ぶ

(6/18~19)

議会中継を学ぶ (6/19)

(株)議録研究所(東京都)を訪ね、継続検討案件の「議会中継」や「会議録」について、小池会長と妹尾社長他の説明を聴き、現場を視察した。

議会中継は、山形県内35市町村のうち、既に27市町村で実施しており、最上郡内では、金山町、真室川町、舟形町の3町が未実施(真室川町は導入予定あり)となっている。



会議録の作成現場を視察

方法も、音声だけや、子ども議会の配信、会議の休憩時間に町のPR映像を流す自治体の紹介もあり、費用対効果、視聴者数などで質疑を行った。会議録は、自前より短期間で作成できることから、議会だよりの期間短縮につながるなど、民間の力を活かした手法を更に検討すべき段階との認識を深めた。

関心を高める情報発信 ～広報研修～

第36回町議会広報研修会が山形市で行われ、議会広報委員5名が参加した。

全国町村議会広報コンクールの審査員である芳野政明氏より議会報の意義や目的、また編集方針やスキルをじっくりと学び、研修の後半には実際に発行された当町の議会だよりを厳しく批評していただいた。

議会報は地方議会に住民参加を促すためのツールとして、住民と自治体間の情報共有の一翼を担っている。

～議会力の発揮は住民力が前提である～

研修会で学んだこの言葉通り、議会報が住民の皆さんに読まれ、役立ち、身近なものになって欲しい。

今回指摘された当町議会だよりの良い点や改善すべき点などを念頭に置きながら、これから4年間の広報づくりに努めたい。



厳しい講評も前向きに

採択

請願第2号

田茂沢地区砂防ダム 建設と流路工整備について

請願者 田茂沢区長 佐藤忠義
紹介議員 沼澤道也 中村忠行

趣旨 地区内の田茂沢の下流には民家6戸の他多くの作業場等がある。昨年8月の集中豪雨では、濁流により土砂が流れ、宅地や道路に堆積している。こうした被害や不安を取り除くため、早期のダム等建設を求めるもの。

結果 地域住民の安全・安心の確保のため、請願趣旨に同意し「採択」とした。なお、発議第5号で議決した県知事あての意見書を、最上総合支庁長に直接手渡し、早期の取り組みを要請している。



須藤勇司支庁長に手渡し要請 (7/1)

議会の主な動き (4月～6月まで)

4月 1日(月) 転任教職員辞令交付式・歓迎式	役場
6日(土) 認定こども園卒園式	認定こども園
7日(日) 各小学校入学式、金山中学校入学式	各小学校
8日(月) 新庄南高等学校金山校入学式	新南高山校
10日(水) 町体育協会・町スポ少年団合同表彰式	中央公民館
11日(木) 議会全員協議会	役場
「かねやまハウス」移転開所式	かねやまハウス
22日(月) 新議員全員懇談会	役場
24日(水) 新議員全員懇談会(仮全員協議会)	役場
29日(月・祝) 春季消防演習	町民グラウンド

5月 1日(水・祝) 議会全員協議会、5月臨時会(初議会)	役場
8日(水) 町防犯協会総会	役場
13日(月) 町観光協会総会	役場
14日(火) 最上地区広域連合議会運営委員会、同全協、同5月臨時会	新庄市
さわやかサロン総会	やくし苑
17日(金) 町交通安全母の会総会	役場
18日(土) 金山中学校体育祭	金山中学校
20日(月) 最上広域市町村圏事務組合議会全員協議会	新庄市
新庄・湯沢間高規格幹線道路建設促進同盟会役員会、総会他	役場
町青少年育成町民会議総会	改善センター
22日(水) 町立金山診療所経営委員会	診療所
23日(木) 最上広域市町村圏事務組合議会5月臨時会	新庄市
国道47号・新庄酒田道路建設促進同盟会総会	新庄市
24日(金) 議会運営委員会	役場
最上開発協議会総会、最上地域開発推進懇談会	新庄市
金山親交会	町内
26日(日) 各小学校運動会	各小学校
27日(月) 町老人クラブ連合会総会	改善センター
28日(火) 町森林組合総会	改善センター
28日(火)～29日(水)	
全国町村議会議長・副議長全国研修会	東京都

6月 1日(土) 映画「いただきます」上映会	中央公民館
2日(日) 新庄最上建設総合組合6支部グラウンドゴルフ大会	グリーンバレー神室
3日(月) 議会全員協議会、町議会6月定例会本会議	役場
6日(木) 総務文教・産業厚生・議会広報各常任委員会	役場
7日(金) 議会全員協議会、本会議、議会運営委員会	役場
議会活性化・財政健全化特別委員会	役場
8日(土) 金山農業協同組合通常総会	中央公民館
12日(水) 新庄・湯沢間高規格幹線道路建設促進同盟会要望会	湯沢市
13日(木)～14日(金) 同上	山形、仙台、東京
16日(日)～17日(月) 東京金山会総会、議員中央研修	東京都
18日(火) 町表彰受賞者会総会	やくし苑
24日(月) 最上地区広域連合議会運営委員会、同全員協議会	新庄市
25日(火) 町生徒指導連絡協議会総会	中央公民館
26日(水) 最上地区広域連合議会6月定例会	新庄市
町健康づくり講演会	改善センター
29日(土) 有屋小学校相撲大会	有屋小学校
30日(日) 町消防団消防操法大会	グリーンバレー神室



町民の声

「町づくりに望む」

金山町区長公民館長連絡協議会
会長 下向区長

矢口 知之助 さん
(71歳)

平成15年から下向区長として、うち6年間を
本会副会長として務める中、時は「平成」から
「令和」に移り、新しい時代の幕が開きました。

このような年に、区長公民館長連絡協議会長と
いう大変重要な職務が回ってきました。

実を言うと、到底できない職務だとお断りしま
したが、長い間区長を務めた方にと強い要望もあ
り、最後は引き受けさせてもらいまし
た。

私がこうして区長を長く務めている
のも、長い間の出稼ぎ生活があり、そ
の分を少しでも地区のために働きたい
との思いがあったからです。

今年は、昭和22年の公職選挙法施

行以来、初めて町議会議員が無投票で決まりましたが、町村議会議員の「なり手不足」は、全国的なことだと聞いています。

また、「議員と区長の語る会」を毎年開催して
いますが、議員ひとり一人は町のことを真剣に考
え、町民ひとり一人の生活（暮らし）に責任を感じ
ながら頑張っていることが、こうした場でも実
感できます。

ぜひ、住民の皆さんからも町政に関心を持って
いただき、区長ともども次世代につなげるような
質の高い議論と具体的な施策により、更なる町の
発展につながることを祈っています。

そのためにも、財政基盤の再構築への取り組み、
いわゆる『財政健全化元年』の進展が大切になり
ますので、各区長ともども大変注目しています。



歴史を刻んできた議員と語る会

議会新豆知識 No.1

● 町議会の仕組み

町の仕事は、道路整備・福
祉・教育など、町民生活の全
般に深く関わっています。そ
の仕事を進めるために欠かせ
ない予算や条例など、大切な
事項を決めるのが町議会とな
ります。

町議会は、地方自治法によ
り設置が義務付けられ、現在
はその定数を10人と議会で決
めています。

原則として、4年に一度の
町議会議員選挙によって町民
から選ばれた議員で構成され
ており、「議決機関」とも呼
ばれます。

一方、こうした議会の決定
に基づいて実際に仕事を進め
るのが町長であり、教育委員
会などを含めて「執行機関」
とも呼ばれますが、議会が予
算を認めない場合は執行でき
なくなります。

共に町民の皆さんから直接
選挙で選ばれていることから
両者は互いに独立した立場
(二元代表制)にあります。が、
よく「車の両輪」に例えられ
るように、チェック機能を十
分に働かせながらも互いに協
力し、より良い町政の実現に
努力しています。

9月議会定例会は9月5日(木)～12日(木)の予定です

町民の皆様のお聴を待ちしています

日程は近くなりましたら町ホームページ内の
議会ページでお知らせします。

東京金山会で もう一度青春を

それぞれの人生を背に集う
「金山会」ではいつも新しい
出会いがあつて楽しい場であ
る。集団就職期で東京へ、努
力で会社を起こしたり、高度
成長期で財産を得たりなどな
ど。でもその後の同級会では、
そんな自慢話は出ない。中学
や高校生にもどり、青春をと
りもどす。さらなる青春にと
3次会はフオーク酒場「落陽」
へ。一番乗っていたのは私で、
仲間は疲れ気味。落陽メンバ
ーが9/28・29シエーネスハ
イムに来る。また、青春にも
どれるかなあ。楽しみだ。

(文責・沼澤道也)

発行責任者

■ 議会議長 柴田 清正

■ 議会広報常任委員会

- 委員長 沼澤 道也
- 副委員長 星川 智子
- 委員 寒河江 宏一
- 委員 中村 忠行
- 委員 大場 洋介

インフォrm No.1

